

1月5日 新年交礼会



網走セントラルホテルにて2023年度新年交礼会を開催いたしました。新入会員6名を迎え、2023年度一般社団法人網走青年会議所の新体制をお披露目させていただきました。本年度のスローガン「馬鹿になれ」を掲げ、網走の未来のために仲間と共にこの一年を全力で走り切り、最後は肩を組んで笑い、そして、泣き合える組織となるよう、努力を重ねていく所存でございますので、何とぞ一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

1月18日 定時総会

網走セントラルホテルにて定時総会を開催いたしました。2022年度本決算を経て、2023年の基本方針を始めとした組織の枠組や予算、そして、各委員会の事業計画などの議案をメンバーより審議可決いただきました。

また、総会の冒頭では1名の新入会員の入会書とバッジの授与も行われ拍手のもと仲間を迎え入れられました。会員一丸となって邁進してまいります！



1月20～22日 京都会議



京都会議に参加してまいりました。初日はバッジ授与式から始まり、出向者決起式や各地会員会議所会議に参加するなかで、これまで取り組んできたSDGsの推進はもとより、地域に根ざした運動からリーダーシップを発揮する人材の育成に注力するといった本年度の方向性が示されました。また、最終日に行われた公益社団法人日本青年会議所2023年度 会頭 麻生 将豊君の所信表明では、【夢溢れる未来を描き 世界に冠たる日本を取り戻す】を基本理念として、夢を語り、進むべき方向を示し、皆を導くリーダーとしての覚悟が示されました。

2月1日

2月第1例会 ～地区大会主管獲得へ～



来たるべく2025年の第74回北海道地区大会主管獲得に向け、2月第1例会では第64回北海道地区大会網走大会 主管理事長 中村 圭 先輩、主管実行委員長 石垣 直樹 先輩、主管副実行委員長 石山 善輝 先輩 を講師としてお招きしました。前回の地区大会を知らないメンバーも多いため、映像や資料を交えながら、テーマや趣旨文、そして、様々なファンクションについて先輩からご説明いただきました。

また、本例会は100%例会となりました。これからも地区大会獲得に向け、日々邁進してまいります。

2月5日 第2回役員会議



白老の地にて開催されました、第5回主催実行委員会並びに第2回役員会議に参加してまいりました。

当日は柏崎エリア長と土屋副委員長が先に会場入りするなか、地区大会主管獲得に向けて、北海道地区大会に関する会議を拝聴させていただき、我々にとって貴重な学びの機会となりました。

2月18日 ウィンターコンファレンス アカデミー研修塾開校式 in 網走



網走セントラルホテルにて「2023年度 道東エリア ウィンターコンファレンス アカデミー研修塾開校式 in 網走」が開催されました。ファンクションでは守屋嘉男君が LOM 連携会議副議長として JCI プロトコルについての説明を行い、柏崎尚史君が道東エリア担当副会長として「熱き道東魂」を伝え、メンバーとしても大変学びの多い機会となりました。新入会員はアカデミー塾に配属となり、各地の理事長及び専務理事より様々な御指導をいただきました。

2月23日トルコ・シリア大地震 支援金募金活動



トルコ青年会議所が行う支援活動ならびに被災地域周辺の被災者支援を目的として、道の駅「流水街道網走」にてトルコ・シリア大地震支援金募金活動を実施いたしました。

多くの皆様のあたたかい思いがこもったたくさんの募金は、公益社団法人日本青年会議所を通して全額お届けさせていただきました。また、募金箱は道の駅流水街道網走に6月下旬までの間設置させていただいています。

3月2日 3月第1例会
～ナンバーワンじゃなくていい!!
オンリー網走を見つけよう!!～



観光地として網走は長年愛されてきましたが、東日本大震災、新型コロナを要因として観光客は減少傾向が続いています。そこで、網走にしかないオンリー網走を見つけることを目的に据え、今までのマイナスイメージをプラスのイメージに変換する思考を養いました。パネリストとして、網走市観光協会 専務理事 二宮 直輝氏をお招きし、網走市の観光の現状と問題点を、樋口委員長との対談形式で学びました。

3月4・5日
第6回主催実行委員会・
第3回役員会議・
第2回会員会議所会議



3月4日から5日にかけて、富良野の地にて開催されました第6回主催実行委員会、第3回役員会議、第2回会員会議所会議へ参加してまいりました。会員会議所会議では、第72回北海道地区大会登別室蘭大会における大会趣旨文と大会テーマである「心、彩る～鮮やかな未来のために～」が承認されました。

3月14日 ゼロカーボン・
再生可能エネルギーセミナー



本会の事業で、ゼロカーボンや再生可能エネルギーに対する知識と意識の向上を目的として、再生可能エネルギーの推進が持続可能なまちづくりにおいて必要不可欠であることから、現状や課題についてご講演いただきました。ゼロカーボンの実現には時間的猶予がなく、様々な課題を克服する必要があります。政府や企業、個人が、環境保護を重要な課題として捉え、積極的に取り組むことが求められています。

3月18日
JC ウィンタースポーツフェスタ



旭川の地にて開催されたJC ウィンタースポーツフェスタ 2023に参加してまいりました。第1部では、オリンピックである加藤太平氏と逸見佳代氏のスペシャルトークから始まり、夢や目標、そして、それを実現する原動力について語られていました。第2部ではジャストライディング選手権が開催され、多くの方が参加されていました。この競技は1stランと2ndランのタイムがどれだけ近いかを競う競技で、優勝者はなんと0.01秒差、圧巻の滑りで会場を賑わせました。

3月21日
第3回エリア会議



中標津の地にて第3回エリア会議が行われました。JCI 網走からはオブザーブも含めて12人のメンバーで参加させていただきました。主にJC フェスティバルに関わる議案が協議され、各地の理事長からエールを込めた意見が多く出されました。

4月3日 4月第1例会 NEW VISION ABASHIRI ～新しい視点から網走の魅力を広げよう～



講師として 初海 淳氏 をお招きし、「地域ブランディングと効果的な情報発信について」ご講演を賜りました。ブランディングにおいて必要となる価値の言語化・ビジュアル化についてご説明いただき、後段のファンクションでは実践形式で数枚の写真をもとにキャッチコピーを考え発表する場を設けました。実際にコピーライターとしてご活躍されている講師よりアドバイスをいただきながら実践し、価値の言語化に至るまでのプロセスを学ぶことができました。

4月12日 人間力開発事業 目標達成へ向けて ～一致団結馬鹿になれ～



かつら 2023 年 vol1
発行：(一社) 網走青年会議所
編集：総務広報委員会
2023 年 4 月 25 日発行
<https://www.abashiri-jc.com/>
E-mail : info@abashiri-jc.com

カラー版



4月9日 第4回役員会議並びに 第7回主催実行委員会 in 網走



網走市民会館にて、公益社団法人日本青年会議所北海道地区協議会2023年度 第7回主催実行委員会並びに第4回役員会議が開催され、開催地理事長として水野理事長が挨拶をおこないました。挨拶では、網走市のもつ魅力についてお伝えし、現在、能取湖で起こっている問題を取り上げ、北海道地区協議会が推進するゼロカーボン事業をはじめとして、青年会議所が環境問題に率先して取り組む意義や、地区大会誘致に向けての熱い想いを伝えました。

オホーツク・文化交流センターにて人間力開発事業 目標達成へ向けて～一致団結馬鹿になれ～を開催いたしました。担い手不足が社会課題として定着する地域社会において、人財の育成が急務となっているなか、JCI 網走が率先して企業や団体の垣根を越えて、ひととひとをつなぐリーダーを輩出する必要があることから、戦略的なコミュニケーションについて学ぶ場を構築しました。

本事業では、4つのカテゴリーに分類された人の特徴を前提に、会話や交渉などのコミュニケーションを通じて、他者の思考を理解し、目標達成に向けて戦略的に取り組む方法について講師よりご講演を賜りました。人とつながる機会に恵まれるこの青年会議所は、戦略的なプロセスを経て、対人関係を構築するこの手法というのは、地域の発展に取り組むなかで、必ずどこかで活かせると感じました。

※おしらせ※

今後メールでの案内をご希望の方は
こちらのフォームより登録をお願いします。

